| 区分52 | 専門分野<br>生理学的検査 | 授業科目名 | 臨床生理検査学(脳神経) | 単位数 | 1単位<br>(20時間) |
|---|---|---|---|---|---|
| 開講時期 | 2年 前期 | 担当教員 | 松田 一之 | 担当教員の実務経験 | (有)・無 |

**◆実務経験の内容**

1982年～長崎市立市民病院にて、病理検査、輸血・移植検査、免疫検査、微生物検査、緊急検査業務など検体検査全般を担当。1997年～長崎市立市民病院にて、循環器系検査、神経・筋機能検査、呼吸器系検査、感覚機能検査、画像検査など、生理機能検査全般をを担当。2010年～長崎みなとメディカルセンター(旧長崎市立市民病院)にて、臨床検査部技師長業務の傍ら超音波検査など生理機能検査全般を担当。2015年～長崎みなとメディカルセンター事務部にて、診療報酬関連、病院経営管理などを担当。以上、39年間の病院勤務実績あり。

**◆授業の目的・目標**

・神経系検査に必要な生理学的基礎を理解する。
・正常脳波(生理的変化)を理解する。
・脳波検査ができる。
・異常脳波を判読し、主要な疾患との関連性を理解する。

**◆授業の概要・授業方針**

・脳波検査の教科書の重要な図表を理解できるように丁寧な授業を心掛ける。
・国家試験対策を意識した講義とする。
・睡眠脳波やてんかんなど波形判読のケーススタディを行う。
・脳波実技を行う。

**◆テキスト・参考資料等**

・最新臨床検査学講座「生理機能検査学」第2版 (医歯薬出版)
・必要に応じて資料を配布する。
・ファーストトレーニング(医歯薬出版)

**◆成績評価の方法**

・小テスト座学(80点)+実技(20点)

| 授業計画 | | チェック欄 |
|---|---|---|
| 第1回 | 神経系検査の基礎(ニューロン、シナプス) | 4/17(金) |
| 第2回 | 末梢神経(体性神経、自律神経)、中枢神経(脳の働きと機能の局在、脳幹の機能、睡眠の生 | |
| 第3回 | 脳波検査の基礎(臨床的意義、脳波発現の機序、基礎的要素など) | 4/24(金) |
| 第4回 | 正常脳波、年齢による変化、睡眠脳波 | |
| 第5回 | 脳波賦活法、アーチファクトと対処法、誘発電位(ABRなど) | 5/1(金) |
| 第6回 | 脳波10-20法、モンタージュ、脳波計 | |
| 第7回 | 脳波実技 | 5/8(金) |
| 第8回 | 〃 | |
| 第9回 | 異常脳波(てんかん、突発性異常波) | 5/15(金) |
| 第10回 | 異常脳波(意識障害) | 5/22(金) |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |